

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子

たかせの子



平成28年度 12月22日 (第10号)

2学期終了。ありがとうございました。

一年間を振り返り、希望に満ちた新年を

学校長 宮崎新悟

本日で2学期が終了しました。大きな事故もなく終わることができたこと、大変うれしく、安堵しているところです。本校の教育活動に対し、ご理解、ご支援を賜りました保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

さて、2学期には運動会をはじめ、学校公開デー、英会話科公開授業、4年生の宿泊学習、各学年の校外学習など、本当にたくさんの行事が行われました。その一つ一つが充実していたこともあり、2学期は、あっという間に終わった感じがします。子供たちは、それぞれの行事に真剣に



取り組み、一回りも二回りも大きく成長することができたと思います。各家庭でお子様と一緒に2学期を振り返り、頑張れたことや出来るようになったことについて、その成果を共有していただきたいと思います。その際、「～は出来るようになったけど、～は上手いかなかったね」などのように、成果と課題を一緒に話してはいけません。成果よりも課題が浮き彫りになってしまいます。ですから、例えば、「～が出来るようになってよかったね」「次は～をがんばろね」という具合に、成果と課題を別々共有することが大切です。成就感は、次への挑戦意欲につながります。

さて、明日から冬休み（～1/9、18日間）。曜日の関係で例年より4日間も長くなりました。

冬休みは、その期間に新しい年を迎えることから、特別な意味をもつ休みと言えます。家族で大掃除をしたり、買い物に出かけたりすることもあるでしょう。また、年越しそばやお雑煮を食べたり、初詣に行ったりすることもあるでしょう。お子様との触れ合いの時間を大切にするとともに、一年を振り返り、新たな目標をもって希望に満ちた一年をスタートさせることができるよう、保護者の皆様には、よき相談相手、アドバイザー、応援団等になっていただきますよう、お願いいたします。

お手伝いを通して、「役割と責任」をもたせましょう

冬休みは家庭で過ごす時間が多くなります。お手伝いを通して「役割と責任」をもたせる絶好の機会です。

(1) 家族の一員として、適した仕事を与えましょう。

子供であっても家族の一員です。家族の一員として何かを分担し、協力して生きていくことの心地よさを、今の時期から心に刻んであげましょう。子供は本来、人のために役立つことに喜びや誇りを感じます。

(2) 親の都合のみで手伝わせるのは、やめましょう。

子供にも子供の都合があります。勉強や遊び、食事などの時間と同じように、決まった手伝いが子供の生活に位置付けられることが大切です。そうすれば、無理なく自分の分担した仕事ができます。

(3) 報酬を与えるより、褒め言葉をかけましょう。

どんなに小さい手伝いでも、それをきちんと果たしたときは、一言でもいいので、「ありがとう」「ご苦労さん」「助かったよ」などと、言葉で褒めて認めることが大切です。お金や物を買って与えることを交換条件にする、子供の仕事観や金銭観を歪めることがあります。



児童会プロジェクト委員会企画

人権尊重意識の向上を願う「あったか人権集会」

12月7日(水)にプロジェクト委員会企画の「あったか人権集会」を行いました。この集会は、子供たちが「人権」について知り、相手の気持ちを考えて行動したり相手のよさや自分との違いを認め合ったりすること、また、「あったか言葉」や「あったかアクション」を広めていこうとする意欲を高めていくことをねらいとして、毎年、人権週間中(12月4日～10日)に開催しています。ちなみに人権尊重の啓発活動は、次に紹介するように1948年より世界レベルで取り組まれています。



国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、世界人権宣言を採択したのに続き、1950年(昭和25年)12月4日の第5回総会においては、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全ての加盟国及び関係機関が、この日を祝賀する日として、人権活動を推進するための諸行事を行うよう、要請する決議を採択しました。



さて、集会では大きく二つの活動が行われました。一つ目はあったかプロジェクト委員会の発表と各クラスのあったか言葉やあったかアクションの発表です。各学年や学級に応じた取り組みが紹介され、発表を聞いている子供たち全員がうれしい気持ちになりました。



二つ目はランチルームの縦割りグループでの「あったかすごろく」です。この「あったかすごろく」は飛弾先生による手作りです。マス目には子供たちの人権意識を高める活動指令が書かれています。例えば、「みんなと片手ハイタッチ“イエーイ”」「みんなでじゃんけんをして、勝ち残った人にみんなで拍手をしよう」などです。今回のすごろくには「『いつもお疲れ様です』と言って、校長先生の肩を10回たたく」「『いつもありがとうございます』と言って、教頭先生と握手をする」というスペシャルな指令もあり、大いに盛り上がりました。私は多くの子供たちに肩をたたいてもらい、身も心も軽く、本当に温かい気持ちになりました。



集会の最後に舩崎先生が“思いは目には見えないけれど、思いやりは誰の目にも見える”という公共広告機構のCMを引き合いに出しながら、「あったか言葉やあったかアクションが溢れる、もっともっと素敵なたかせ小学校にしていきたいと思います」と話しました。

先日、「原発事故の影響を受け県外へ避難している福島県の子供が、友達から“菌”呼ばわりをされていていじめられていた」というニュースが全国的に取り上げられました。本当に悲しいことです。私の友人に福島県教育委員会に勤務する指導主事がありますが、全国に避難している福島県の子供たち全員に対して励ましの手紙を送る準備をしているとのことでした。集会後に予定されていた授賞式を終えた後、集会がすてきだったことを称賛するとともに、「校長先生は、いじめは大嫌いです。また、いじめは、絶対に許しません!」と、少し強い口調で子供たちに話しました。ご家庭でも、人権について、ぜひお子さんと話し合ってみてください。

校舎増築工事が始まりました

先日、学校からのおたよりでも紹介しましたが、校舎の増築工事が始まりました。工事は休日を返上して行われ、今年度末に完成する予定です。子供たちの登下校における通学路やグラウンドを使用する際に不都合があるかも知れませんが、工事を優先させたいと思いますので、ご理解をお願いします。



薬物乱用防止教室

薬物乱用「ゼッタイ、ダメ！」

12月14日(水)に、新川厚生センター衛生課より技師の高木 優さん、黒部ライオンズクラブより会長の松田憲昌さんと熊野 弘さんにお越しいただき、5・6年生を対象として薬物乱用防止教室を開催しました。松田会長さんのご挨拶の後、高木技師さんから「薬物乱用防止」についてのお話をさせていただきました。紙面の都合で全てを紹介することは出来ませんが、例えば、次の様なお話がありました。



- ◇人間の身体は、病気やけがを治す力を、もとももっている。
- ◇薬は病気やけがを早く治すのに役立つもので、バイ菌をやっつけたり、痛みや熱を押さえたりして、身体を健康な状態に戻すことを手助けする。
- ◇薬物は薬とは違い、元々健康である身体の状態を“もっと良い状態にする効果がある”と偽っている物。(使用することで、実は、身体を悪い状態にする)
- ◇覚醒剤などの薬物は、たとえ1回だけの使用でも乱用となり、同時に犯罪となる。
- ◇薬物で傷ついた脳は、二度と治らない。
- ◇誘われたときの対応は二つ。「きっぱり断る!」「その場から逃げる!」

子供たちは、写真やイラストを交えた具体的な事例を聞いたり、薬物の見本などを見たりして、薬物の恐ろしさを実感するとともに、絶対に薬物を使用しないという強い思いをもてたようです。

家庭学習充実の起爆剤となることを期待して

たかせ小学校「家庭学習番付表」を製作しました

本校では家庭学習の充実を目指し、独自に作成した「パワーアップノート(カバー)」を配布して、その積極的な活用について指導しています。例えば、漢字練習や計算練習、学校で学習したことの復習やこれから学習することの予習など、宿題を終えた後に、学習する内容を自分で決めて活用します。(市販されている問題集やプリントなどを用いて学習することも大いに結構です)

パワーアップノートは1冊終える毎に「ごほうびシール」がもらえ、年間を通して7冊終えると「金メダルシール」がもらえます。12月現在の子供たちのがんばり状況を見ると、すでに5冊以上終えている児童もいますが、多くの児童は、まだ1・2冊しか終えていません。「もう少し頑張らせたかった」という思いは、私たち教職員、そして、保護者の皆様も同じではないかと思えます。

そこで、子供たち自身が頑張りを自覚できたり、友達の頑張りに気付いたりすることができるよう、若島先生を中心に「たかせ小学校家庭学習番付表」を製作しました。(柔道や空手などの道場で、段ごとに名札が下げられている様子を思い描いてください) 3冊以上終えると自分の名札が番付表の十両に掲示され、その後1冊増える毎に名札が前頭、関脇と昇進し7冊終えた子は横綱になります。自分の名札が掲示された子はもちろん、まだ掲示されていない子も番付表に興味



深く眺めています。冬休みは家庭で過ごす時間が増えます。ぜひ、パワーアップノートに取り組ませてください。番付表が家庭学習充実の起爆剤になることを期待しています。

全国的に猛威をふるっています

インフルエンザや感染性胃腸炎に注意を！

インフルエンザや感染性胃腸炎が全国で猛威を振るっています。富山県は特にインフルエンザの流行について注意レベルを超えており、今後も、流行が拡大する恐れがあります。本校でも先今週に入り、インフルエンザ罹患者が急に増えてきました。冬休みは外出することも多くなります。食事や睡眠などに留意して規則正しい生活を送るとともに、外出後のうがいや手洗いの励行、また、こまめな換気などに心がけていただきたいと思います。なお、冬休み中に罹患し、3学期の始業式に出席できない場合は、登校するには「登校許可証明書」が必要となります。詳しくは、「たかせ小ガイド」p40をご覧ください。

こんなお年玉の与え方、使い方はいかがですか



お正月の子供たちの楽しみの一つに“お年玉”があります。ご家庭の家族構成等にもよりますが、ご家族の方や親戚の方などからいただき、結構な金額になる場合があります。貯金をさせたり、好きな物を買わせたりなど、その使わせ方は様々だと思いますが、全てを自由に使わせたり、親が全てを預かり貯金するというのは考えものです。せっかくいただいたお金ですので、お子さんと一緒に使い道について相談し、例えば、貯金する分と使う分をしっかりと区別する、また、使う分については、計画的かつ有効に活用できるようにするなど、具体的にアドバイスしたいものです。

使う分については、普段、自分のお小遣いではなかなか買えないような物や、お気に入りの洋服を選んで買わせるのもいいと思いますが、鉛筆や学習ノートなどの文房具や、問題集や資料集などを買わせるのがお薦めです。特に問題集は最後まで仕上げる事が出来るようなもの（ページ数があまり多くないもの）を自分で選ばせます。「〇〇年生のまとめ」など、それぞれの学年のまとめに活用できる問題集がお薦めです。また、本屋に出向いて、お気に入りの本を買わせるのもお薦めです。（私は二人の子供には、お金と図書カードに分けてお年玉を与えていました）

今後の主な行事予定です

☆PTA関連行事

- 1月1日(日) ㊦元旦
- 5日(木) 学校集金口座引き落とし日
- 8日(日) 黒部市成人式
- 9日(月) ㊦成人の日
- 10日(火) 第3学期始業式、書き初め大会、給食開始
- 11日(水) 校内書き初め展(～13日) アルミ缶エコキャップ回収
- 13日(金) 学習習慣チェックデー
- 16日(月) ☆スキー練習会指導ボランティア事前打ち合わせ 19:30～
- 17日(火) 防犯パトロール隊
- 18日(水) アルミ缶エコキャップ回収 ☆PTA第6回運営委員会
- 20日(金) 校内スキー練習会(4・5・6年 糸魚川シーサイドバレースキー場)
- 25日(水) 児童集会、アルミ缶エコキャップ回収
- 2月3日(金) ☆学習参観、学級懇談会(1～5年) 中学校進学説明会(6年生)
- 11日(土) ㊦建国記念の日
- 16日(木) ☆PTA新旧引き継ぎ役員会 19:30～
- 24日(金) ☆卒業を祝う会 学校評議員会(第2回)
- 3月17日(金) 平成28年度卒業証書授与式
- 20日(月) ㊦春分の日
- 23日(木) 給食最終日
- 24日(金) 平成28年度修了式

